

空間展示でリフォーム後の生活をイメージしやすく

9月4日（木）広島商工センターショールームリニューアルオープン

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪府城東区、代表取締役社長：小森大）は、2025年9月4日（木）に広島商工センターショールームをリニューアルオープンし、展示内容の充実を図ります。



（広島商工センターショールーム内観イメージ）

広島商工センターショールームは、広島市内外問わず来場のある、中国エリアの中心となるショールームです。この度、空間展示を充実させることで、リフォーム後の生活をより具体的にイメージしていただけるショールームに生まれ変わります。

戸建てリフォームやマンションリフォームなど、用途別の展示をはじめとする8個の空間展示をご用意しており、実際の生活空間をイメージした展示を見ていただくことで、リフォームしたい、こんな空間にしたい、というリフォームのワクワク感を感じていただけます。さらに、幅広い価格帯の製品を展示しており、お好みやご予算に合わせてご検討いただけるショールームとなっています。

インフォメーションカウンターの壁面には瀬戸内海をイメージしたホーローアートパネルを展示。地域の皆さまに親しみを感じていただけるショールームです。タカラスタンダード広島商工センターショールームは、今後もイベントなどを通じて地域の皆さまの暮らしのお悩みを解決しながら「見て、触れて、納得。」していただける顧客満足度の高いショールームを目指します。

「広島商工センターショールーム」詳細

【所在地】 〒733-0833 広島県広島市西区商工センター4丁目12番1号 【TEL / FAX】 082-278-1697 / 082-279-5106
【営業時間】 10:00~17:00 【休館日】 水曜日(祝日を除く)・お盆・年末年始 【延床面積】 約392㎡
【オープン】 2025年9月4日(木) 【オープン展示会】 2025年9月4日(木)~7日(日)
【アクセス】 <電車> JR新井口駅から徒歩約15分
【主な展示内容】 システムキッチン8セット、システムバス8セット、洗面化粧台9セット、エマウォール 他
【その他】 駐車場完備、休憩コーナー、おむつ交換台、ロッカー、ウォーターサーバー 等

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。「水まわりって、大切だから」をブランドメッセージに、独自の「高品位ホーロー」技術を生かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

【設立：1912年5月30日（創業113年） / 売上高<連結>：2,433億円（2024年度） / 従業員数<連結>：6,560名（2025年3月末時点）】